

一般演題（口頭発表）

日時： 8月31日（土）13：45～16：45（180分）

9月1日（日）9：00～11：30（150分）

9月1日（日）13：00～15：00（120分）

場所： 第7講義室（共同獣医学部本館 4F）

8/31（土）13:45-16:45（180分）

13:45-13:58

0-01 国内飼育下における出血を伴い突然死したペリカンの病理学的検索

○内田 光俊¹，野々上 範之²，田丸 正枝³，中野 雅功⁴，田中 平⁴，道下 正貴¹（¹日本獣医生命科学大学・獣医学部・獣医病理学，²広島市安佐動物公園，³宇部市ときわ動物園，⁴大分マリーナパレス水族館うみたまご）

13:58-14:11

0-02 水族館の飼育オキゴンドウにおける腸捻転とクロストリジウム性壊死性腸炎の腸内細菌叢の比較解析

○藤井 勇紀¹，伊藤 慎子²，森島 和也²，竹内 智弘²，鹿島 悠幹¹，矢口 裕司¹，水野 博明¹，都筑 智子¹，大内義尚¹（¹茨城県県北家畜保健衛生所，²アクアワールド茨城県大洗水族館）

14:11-14:24

0-03 第二度無月経を呈したニシゴリラ (*Gorilla gorilla*) へのホルモン療法の一例

○伊藤 英之，長尾 充徳，釜鳴 宏枝，岡橋 要，和田 晴太郎（京都市動物園）

14:24-14:37

0-04 ニホンザルにおけるプロジェステロン作動薬による月経周期同期化

○黒澤 拓斗^{1,2}，兼子 明久³，夏目 尊好³，森本 真弓³，愛洲 星太郎³，Vanessa Gris³，Rafaela Sayuri Takeshita³，宮部 貴子³，岡本 宗裕³，永野 昌志²，片桐 成二²，柳川 洋二郎²（¹帯広畜産大学・共同獣医学部，²北海道大学・共同獣医学部・繁殖学教室，³京都大学・霊長類研究所）

14:37-14:50

0-05 飼育下雌アミメキリンの血清銅濃度の上昇と発情回帰について

○川本 朋代¹，館岡 幸枝¹，牛越 利之¹，柴田 典弘¹，湯澤 菜穂子¹，小川 裕子²，高橋 拓¹，三浦 匡哉¹，小松 守¹，楠田 哲士³（¹秋田市大森山動物園，²秋田市保健所，³岐阜大学応用生物科学部）

14:50-15:03

0-06 タシギ属の3種における血液寄生原虫保有状況および伝播動態の推定

○犬丸 瑞枝¹，小田谷 嘉弥²，越後谷 裕介¹，佐藤 雪太¹（¹日本大学・獣医学科・実験動物学研究室，²我孫子市鳥の博物館）

（休憩 15:03-15:15）

15:15-15:28

0-07 飼育下アカアシドゥクラングールの休息時姿勢

○金澤 朋子¹, 中村 春貴¹, 松本 峻輝¹, 五十里 真鈴¹, 川口 芳矢², 小川 直子², 恒川直樹¹ (¹ 日本大学・生物資源科学部・動物のいる暮らし研究室, ² (公益) 横浜市緑の協会よこはま動物園ズーラシア)

15:28-15:41

0-08 東京都小笠原諸島における殺鼠剤散布のアオウミガメへのリスク評価

○山村快哉¹, 武田一貴¹, 中山翔太¹, 川合佑典², 森田鮎子¹, 池中良徳¹, 小松謙之³, 北山知代⁴, 近藤理美⁴, 石塚真由美¹ (¹ 北海道大学獣医学部毒性学教室, ² 帯広畜産大学獣医学研究部門基礎獣医学分野毒性学研究室, ³ (株) シー・アイ・シー, ⁴ エバーラスティンク・ネイチャー)

15:41-15:54

0-09 鯨類における胃内細菌の遺伝子検査法の確立に向けた胃酸中和剤の開発

瀬川 太雄^{1,2}, 大野 佳³, ○塚田 歆太郎¹, 日登 弘³, 吉岡 基¹ (¹ 三重大・生資, ² 日本学術振興会学振特別研究員 (PD), ³ 名古屋港水族館)

15:54-16:07

0-10 バンドウイルカ由来のヘリコバクター属細菌の病原性予測

○瀬川 太雄^{1,2}, 大野 佳³, 日登 弘³, 吉岡 基¹
(¹ 三重大・生資, ² 日本学術振興会学振特別研究員 (PD), ³ 名古屋港水族館)

16:07-16:20

0-11 LPS で刺激されたイルカ PBMC における炎症性サイトカインの発現動態

○二見 健人¹, 小林 由紀¹, 遠藤 智子², 伊藤 琢也¹ (¹ 日本大学・生物資源科学部・獣医衛生, ² しながわ水族館)

16:20-16:33

0-12 オオハクチョウにおけるイソフルランの最小麻酔濃度 (MAC) とブトルファンール・ミダゾラムによるイソフルラン MAC の減少効果

○渡辺 寛治¹, 石川 洋¹, 樋口 まり¹, Patarakit Chongphaibulpatana¹, 渡部 晶子¹, 安齋 莉穂¹, 大野 晃治^{1,2}, 伊東 理子³, 猪鼻 聡³, 福井 大祐¹ (¹ 岩手大学・共同獣医・小動物外科, ² 男鹿水族館 GA0, ³ 岩手県鳥獣保護センター)

16:33-16:46

0-13 エゾヒグマ (*Ursus arctos yesoensis*) におけるチレタミン/ゾラゼパム (ゾレチル) およびキシラジン投与量と眼瞼反射消失との関連性

○萩野 恭伍¹, 鳥居 佳子², 柳川 洋二郎², 坂元 秀行¹, 松本 直也¹ (¹ のぼりべつクマ牧場, ² 北海道大学 獣医繁殖学教室)

9/1 (日) 9:00-11:30 (150分)

9:00-9:13

0-14 造影CT検査を行った食道扁平上皮癌のゴマフアザラシの1例

○大野 晃治^{1,2}, 福井 大祐² (1男鹿水族館GAO, 2岩手大学・共同獣医・小動物外科/動物病院動物園水族館動物診療科)

9:13-9:26

0-15 生前診断を試みた翼状骨洞内腫瘍のバンドウイルカ (*Tursiops truncatus*) の一例

○山本 桂子¹, 來山 大貴¹, 小林 利充¹, 富田 秀司², 柳澤 牧央³, 植田 啓一³, 鯉江 洋⁴, 小寺 稜⁵, 植草 康浩⁵, 岡本 実⁶, 脇 司⁷, 巖城 隆⁸, 永延 清和⁹ (1(株)オキナワマリンリサーチセンター, 2健康科学財団, 3沖縄美ら島財団, 4日本大学・生物資源, 5鶴見大学, 6酪農大・附属動物医療センター病理検査科, 7東邦大学・理, 8目黒寄生虫館, 9宮崎大学)

9:26-9:39

0-16 バンドウイルカ (*Tursiops truncatus*) の全身麻酔7例

○日高 裕貴¹, 田中 平², 柳澤 牧央³, 澤 修作², 植田 啓一³, 山本 桂子⁴, 山本 集士¹, Benedict Huai Ern ONG¹, 水谷 真也¹, 金子 泰之¹, 鳥巢 至道¹, 永延 清和¹ (1宮崎大学, 2つくみイルカ島, 3沖縄美ら島財団, 4オキナワマリンリサーチセンター)

9:39-9:52

0-17 バンドウイルカの呼吸器感染症のモニタリングにおいて超音波検査が有効だった一例

○近藤 圭佑 (マリンワールド海の中道)

9:52-10:05

0-18 飼育下キングペンギンにおける経口ポリコナゾールの薬物動態について

○佐藤伸高¹, 木下友美¹, 畑野和輝¹, 杉村尚美¹, 中村亮平¹, 池谷優子¹, 佐々木一昭² (1旭川市旭山動物園, 2東京農工大学獣医薬理学研究室)

10:05-10:18

0-19 フンボルトペンギンのポリコナゾール血中濃度測定

○荒木 悠里¹, 進藤 英朗¹, 上原 正太郎¹, 佐々木一昭² (1下関市立しものせき水族館, 2東京農工大学農学部獣医学科)

10:18-10:31

0-20 バンドウイルカにおけるポリコナゾールの乳汁移行性

○進藤 英朗, 原田 一孝, 河村 景子 (下関市立しものせき水族館)

10:31-10:44

0-21 妊娠・授乳中バンドウイルカにおけるポリコナゾールの胎盤・乳汁移行

○大野 佳¹, 小林 真理沙¹, 阿久根 雄一郎¹, 猪島 康雄^{2,3} (1名古屋港水族館, 2岐阜大学・共同獣医学科・食品環境衛生学, 3岐阜大学・家畜衛生地域連携教育研究センター)

10:44-10:57

- 0-22 世界最高齢のクロサイ (*Diceros bicornis*) の1剖検例
○棚田 晃成, 野田 亜矢子, 畑瀬 淳, 野々上 範之, 渡邊 舞菜弥, 南 心司 (広島市安佐動物公園)

10:57-11:10

- 0-23 ニホンイヌワシの食道穿孔が疑われた異物反応性肉芽腫性炎症と慢性的発咳
○松原ゆき¹, 辻本恒徳¹, 鈴木和美¹, 村山淳¹, 佐々木淳², 福井大祐³ (¹盛岡市動物公園, ²岩手大学・共同獣医・獣医病理, ³岩手大学・共同獣医・小動物外科/動物病院動物園水族館動物診療科)

11:10-11:23

- 0-24 モリアオガエルに見られた角膜病変の病理組織学検討
○小野 文菜¹, 柳井 徳磨² (¹世界淡水魚園水族館, ²岡山理科大学・獣医学部・野生動物法医学教室)

11:23-11:36

- 0-25 きど動物病院におけるエキゾチックアニマルの症例報告
城戸孝昌、石鍋里樹、竹花潔、駒田雄輝 (きど動物病院・城東動物医療センター)

9/1 (日) 13:00-15:00 (120分)

13:00-13:13

- 0-26 ヒョウモントカゲモドキのクリプトスポリジウム感染症におけるパロモマイシンの有用性と予後についての検討
○高木佑基, 渡辺岳大, 高見義紀 (パーツ動物病院)

13:13-13:26

- 0-27 奈良のニホンジカ 14 例の死因と第一胃内プラスチックごみとの関連性
○丸子 理恵¹, 石川 周¹, 中村 進一² (¹一般財団法人奈良の鹿愛護会, ²栄養・病理学研究所)

13:26-13:39

- 0-28 マカロニペンギンの扁平上皮癌への抗腫瘍効果を目的にしたメロキシカム投与例
○工藤 健仁, 井上 美紀, 進藤 英朗 (下関市立しものせき水族館)

13:39-13:52

- 0-29 ハンドウイルカ (*Tursiops truncatus*) における両下顎性 MRSA 由来ボトリオマイコーシスの診断と治療
○神尾高志, 山田研祐, 塩湯一希, 土屋祐, 河崎誠記, 下村実 (京都水族館)

13:52-14:05

- 0-30 飼育下アザラシにおける腸内細菌叢のメタ 16S rRNA 解析
○中曾根英¹, 鈴木亮彦², 岡崎雅子³, R. Jory Brinkerhoff⁴, 佐藤真伍⁵, 小林由紀¹, 伊藤琢也¹ (¹日本大学・生物資源科学部・獣医衛生, ²日本大学・生物資源科学部・海洋生理, ³オホーツクとっかりセンター, ⁴University of Richmond, ⁵日本大学・生物資源科学部・獣医公衆衛生)

14:05-14:18

- 0-31 *Haemoproteus* 属原虫を認めたシロフクロウ死亡症例について
○吉本 めぐむ¹, 近藤 広孝², 小澤 賢一³, 越後谷 裕介¹, 佐藤 雪太¹ (¹日本大学・獣医学科・実験動物学研究室, ²同・獣医病理学研究室, ³東武動物公園)

14:18-14:31

- 0-32 2018年における国内飼育下ペンギン類の血液寄生原虫保有状況
○清水美紗, 荒谷しおり, 犬丸瑞枝, 越後谷裕介, 佐藤雪太(日本大学 獣医 実験動物)

14:31-14:44

- 0-33 鞭虫の撲滅を目指して！[効果的な鞭虫駆虫方法の検討]
○兼子 明久, 徳重 江美, 前田 典彦, 森本 真弓, 橋本 直子, 石上 暁代, 山中 淳史, 愛洲 星太郎, 夏目 尊好, 井戸 みゆき, 岡本 宗裕 (京都大学霊長類研究所)

14:44-14:57

- 0-34 動物園の飼養鳥における高病原性鳥インフルエンザのサーベイランス体制と防疫対策の現状と課題
○森口紗千子, 細田凜, 牛根奈々, 加藤卓也, 羽山伸一 (日本獣医生命科学大学・獣医学部・野生動物)